

形成外科よりのご案内

晩秋の候、ますますご発展のこととお慶び申し上げます。平素よりお世話になりありがとうございます。地域の皆様とともに連携を強化し、患者さんにとって満足が得られる治療ができるように日々精進しております。

当院形成外科は、平成30年4月から常勤医1名で新設されました。よろしくお願いたします。

当科では、顔面外傷やその他体表面の外傷、傷あと・ケロイドの治療、眼瞼疾患、皮膚・皮下腫瘍の切除・再建を主軸とし、その他体表面の先天性疾患、他科と連携を取り、他科での腫瘍切除後の再建（乳房再建等）を積極的に治療しております。

顔面外傷では、挫創のみならず、眼窩底骨折（ブローアウト骨折）、頬骨・上顎骨骨折、鼻骨骨折、前頭骨骨折等の顔面骨折も取り扱っております。特に顔面は整容的に問題となる部位であり、傷あとのケアにも力を入れています。保存的加療を行い、必要に応じて、

傷跡の修正術を行います。また、古い傷跡も、さらに目立たない傷跡に修正できる可能性があります。同様に、皮膚・皮下腫瘍を切除する際も、目立たない傷跡となることを配慮した治療を行っています。

眼瞼疾患では、眼瞼下垂症、眼瞼内反症、その他霰粒腫等を中心に治療しております。眼瞼下垂症は、物が見づらい、視野が狭くなった等、症状の差は大きいですが、生活に支障をきたすことが多いため、その原因に応じた治療を行っています。眼瞼内反症（睫毛内反症）についても、角膜炎や結膜炎を起こす原因となり、機能的に問題となるため、手術を行っています。いずれの疾患も小児、成人どちらも治療しております。

患者さんの症状に応じて最善な治療をご提供し、機能のみならず、整容的に改善し、QOL（quality of life）の向上に貢献したいと考えております。ご気軽にご相談ください。

形成外科 部長 井内 友美

病院の理念



1. 患者さんの視点に立った安心・安全な医療の実践に務めます。
2. 患者さんに最適な医療を提供できるように努めます。
3. 新しいことにもチャレンジし、医療の質の向上に努めます。
4. 思いやりのある医療人の育成に努めます。

第1回 大阪府難病患者在宅医療支援事業研修会 開催報告



病院長代行 脳神経内科部長
中村 雄作

平成30年10月20日(土)、和泉市立総合医療センター講堂に於いて、「第1回 大阪府難病患者在宅医療支援事業研修会」を開催いたしました。和泉市内、他市の関係機関から、176名がご参加くださいました。お忙しい中、ご参加くださいました皆様に、心より感謝申し上げます。

初めに、当院の主な難病患者支援について難病センター看護師、病棟看護師より説明したのち、大阪大学大学院 医学系研究科 小西 かおる教授に「ALS患者の意思決定支援について」ご講演頂き、意思決定支援の大切さ、患者・家族と向き合う姿勢を改めて考えさせられる、とても内容の濃い研修会となりました。これからも、地域の皆様とより良い連携、情報共有を行っていく所存でございます。至らない点があるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



和泉市立総合医療センター 難病センター

11月休診のお知らせ

循環器内科

2日(金)・20日(火)【午後診】
河瀬 吉雄 医師 休診
8日(木) 土井 淳史 医師 休診

脳神経内科

8日(木)・9日(金)・16日(金)
中村 雄作 医師 休診

肝胆脾内科

26日(月)・28日(水)
坂口 浩樹 医師 休診

耳鼻咽喉科

20日(火) 齋藤 和也 医師 休診

泌尿器科

12日(月) 林 泰司 医師 休診
24日(土) 泌尿器科 休診

健診科

20日(火) 石井 由紀 医師 休診

消化器内科

5日(月)・7日(水)
中野 利宏 医師 休診
10日(土)【午前診】
尾野 亘 医師 休診

14日(水)・21日(水)
川崎 正憲 医師 休診

17日(土)【午前診】
岩西 美奈 医師 休診

腎・透析内科

24日(土) 東 治人 医師 休診

腫瘍内科

30日(金) 米阪 仁雄 医師 休診